

第 130 回 関西 IVR 撮影技術研究会

記

日 時 : 2021 年 2 月 25 日 (木) 18 : 30 ~

場 所 : WEB 開催 (Microsoft Teams を利用します)

参加費 : 無料

定員 : 先着 300 名

★関西 IVR 撮影技術研究会は日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構(出席:1 単位)、日本救急撮影技師認定機構(出席:2 ポイント)の認定団体です。

プ ロ グ ラ ム 司会 : 梶田雄介・高尾由範・佐々木将平・市田隆雄

第一部 18 : 35 ~ 19 : 15

第 49 回日本 IVR 学会総会 放射線技師シンポジウム

放射線管理の最適化 tool としての DRL の運用状況

— 患者・従事者の被ばく低減のために —

プラス α

「DRL に関する座談会」

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| ・札幌医科大学附属病院 放射線部 三角 昌吾 | ・愛知医科大学病院 中央放射線部 大澤 充晴 |
| ・福島県立医科大学附属病院 放射線部 角田 和也 | ・兵庫医科大学病院 放射線技術部 萩原 芳明 |
| ・昭和大学大学院 保健医療学研究科 加藤 京一 | ・富山県済生会富山病院 放射線技術科 石崎 宗一郎 |
| ・那須赤十字病院 放射線科 増渕 裕介 | ・福山市民病院 医療技術部 放射線科 岡田 智也 |

— (休憩 10 分) —

第二部 19 : 25 ~ 20 : 05

第 49 回日本 IVR 学会総会 発表演題

- | | | |
|------|---|---------------------------------------|
| 演題 1 | 救急 IVR に対する塞栓術支援アプリケーションの適用に関する検討 | 大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部 石橋 舞 |
| 演題 2 | IVR における透視線量率の最適化に向けて | 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 放射線診断・IVR 科 樫本 公明 |
| 演題 3 | 脳血管撮影における透視パルスレート変更の被ばく線量への影響 | 大阪大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 中村 創一 |
| 演題 4 | IVR-CT システムで観察される寝台周辺のアーチファクトと面内の線量分布との関係 | 大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部 有田 圭吾 |

(※敬称略)

★参加登録は研究会 HP または OR コードからご応募ください。

関西 IVR 撮影技術研究会 HP <http://plaza.umin.ac.jp/~kansai-IVR/>

★視聴用 URL は定例会前日までに送信します。

★参加証は参加登録時のメールアドレスに後日送信します。

主催 : 関西 IVR 撮影技術研究会
共催 : シーメンスヘルスケア株式会社

